

2005 年 4 月 4 日

横須賀線武蔵小杉新駅設置に関する基本覚書の締結

横須賀線西大井駅～新川崎駅間

川 崎 市
東日本旅客鉄道株式会社

川崎市と東日本旅客鉄道(株) (以下、JR 東日本) は、横須賀線西大井駅と新川崎駅の間に、武蔵小杉駅を設置することで基本的に合意し、本日覚書を締結いたしました。

横須賀線武蔵小杉駅は、西大井駅から約 6km、新川崎駅から約 3km の、南武線との交差箇所付近に新設し、南武線武蔵小杉駅と連絡通路によって結びます。

この新駅設置によって、武蔵小杉駅周辺のみならず、南武線沿線各地から東京都心や横浜地区への所要時間が大幅に短縮されることになり、ご利用いただく皆様の利便性が大幅に向上します。

また、川崎市では本年 3 月末に策定いたしました新たな総合計画「川崎再生フロンティアプラン」において小杉駅周辺地区を市の広域拠点として位置付け、再開発事業や民間開発事業などを総合的に進めているところであり、新駅設置により、この地区の拠点機能の大幅な向上が図られることとなります。

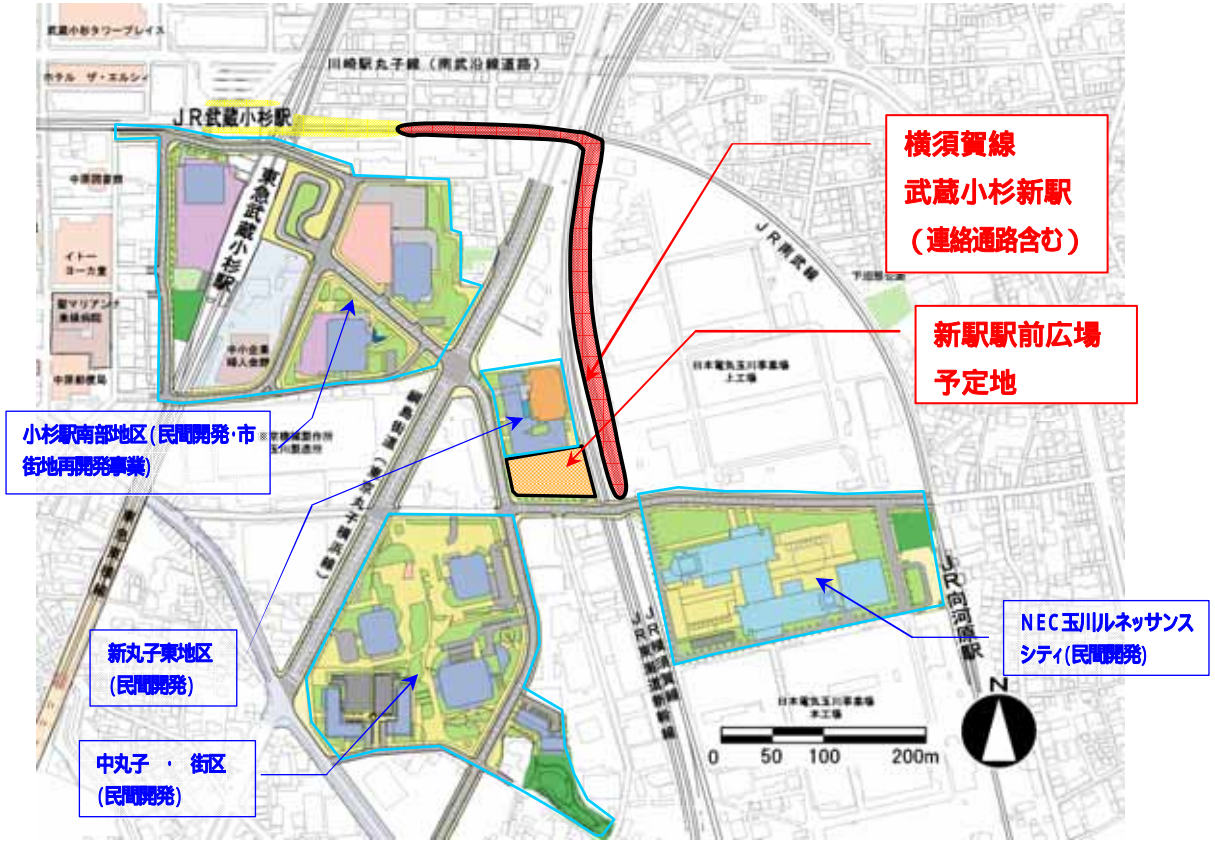
このような多大な効果をもたらされる横須賀線武蔵小杉新駅の設置に向け、川崎市と JR 東日本は協力してまいります。

新駅計画等の概要

【別紙参照】

- 1 設置箇所 JR 東日本 横須賀線 西大井駅～新川崎駅間(品川より約 10km 地点)
- 2 ご利用者数 7万人規模を想定 (横須賀線新駅の 1 日の乗降客数、乗換を含む。)
JR 武蔵小杉駅全体の乗降客数=約 18 万人
- 3 開業時期 2009 年度中の開業を目標
- 4 概算事業費 新駅及び駅前広場等関連施設整備の概算総事業費 約 200 億円
- 5 その他 改札口を横須賀線高架下に 1 箇所新設予定
南武線武蔵小杉駅との間に連絡通路を設置予定
新駅駅前広場の設置等を予定

横須賀線武蔵小杉新駅等位置図



鉄道路線概略図

